

ミステリ読書案内

2020. 4. 19 発行元

第75号 伊藤 剛

<https://mystery-dokuan.com>

桜庭一樹『GOSICK シリーズ』

私から見て、「本当に読書家だなあ」と感じる桜庭一樹。その代表的なシリーズ『GOSICK』シリーズを取り上げる。富士見ミステリー文庫からの出発で、現在のライト文芸ミステリ繁栄に通じる部分もある。

富士見ミステリー文庫からスタート

桜庭一樹は、1999年頃から作家活動を開始したようだ。本が売れるようになったのは、2003年に富士見ミステリー文庫から出し始めた『GOSICK』からだ。

桜庭の作品は本好きのマニアックな部分があって、その意味では「Go Sick=ビョーキにゴー!」という題名はピッタリなのかもしれない。いわゆる「ゴシック=Gothic」という設定ではない。

現在は「直木賞作家」であり、多方面に渡って大活躍をつづけているけれども、彼女の原点はこの『GOSICK』シリーズにあると感じている。

ヴィクトリカと久城一弥

『GOSICK』シリーズの主人公はヴィクトリカ・ド・ブロワと久城一弥の二人である。時は1924年。20世紀になって近代化の進むヨーロッパという場面設定がこの物語には欠かせない。

小国ソヴェール王国の”灰色狼”の末裔に当たるヴィクトリカ。恐るべき頭脳「知恵の泉」を持つ少女。日本から来た留学生の久城と共に、身近な小さな出来事から国家の大問題にまでかかわっていく。

最初のマルグリッド学園での出会

いから印象に刻み込まれる展開。歴史の中で翻弄されているように見えながらも、自分の手で新しい一歩を踏み出していく。久城少年・青年の成長とヴィクトリカの思考・発想の煌めきが目の前の困難を切り開いていく。そんなミステリだ。

VIIIの『神々の黄昏-』が上下巻になっていて、最大の山場になる。再び起こる戦争の流れの中で二人は分かれ分かれになり、次なる運命に向かうことになる。

新シリーズ『新大陸』へ

『RED』から新しいシリーズとなる。2013年からスタート。戦争が終結し、ヴィクトリカと久城は巡り巡って再び出会うことができた。そして、新大陸であるアメリカ、ニューヨークへ向かうところから始まる。全くの新しい展開でびっくり。

ヴィクトリカは探偵事務所を開設し、久城は新聞記者として仕事を開始する。昔の「しがらみ」から解放された新世界で、生き生きと活躍する二人。ニューヨークという、この時代の最先端を行く都市の雰囲気上手に描かれていて、読み手を楽しませてくれる。

『RED』『BLUE』『PINK』『GREEN』と4冊来て、その後ちょっとストップ状態。次作がいつ出るのか?と思っているのだが…。二人のア

《桜庭一樹・GOSICK シリーズ》

1. GOSICK
2. II その罪は名もなき-
3. III 青い薔薇の下で-
4. s 春来る死神-
5. IV 患者を代弁せよ-
6. sII 夏から遠ざかる列車-
7. V ベルゼブブの頭蓋-
8. VI 仮面舞踏会の夜-
9. sIII 秋の花の思い出-
10. VII 薔薇色の人生-
11. sIV 冬のサクリファイス-
12. VIII上・神々の黄昏-
13. VIII下・神々の黄昏-
14. GOSICK RED
15. GOSICK BLUE
16. GOSICK PINK
17. GOSICK GREEN

いずれも題名の先頭には「GOSICK」がついている。「s」がついている本は短編集。今現在、ほとんどは角川文庫に収められている。

アメリカでの活躍は、ほんの一步踏み出しただけなのだから。

他の作品も含めて…

このところいそがしい様子である。朝日新聞のBe版に手塚治虫の『火の鳥』のノベライズも担当しているようだ。

元々、ミステリという枠にこだわらずに、SFや冒険・ファンタジー、ホラー、そして一転シリアス系など幅広く取り組んできている作家なので、思うところを存分に発揮してほしいと願う。「本を読む楽しみ」を理解している人だからこそ書ける物語を手がけてほしい。『赤朽葉家の伝説』を越えるミステリを。

富士見ミステリー文庫…2000年から2009年にかけて富士見書房(角川書店系列の出版社)から発刊されていたライト系のミステリを扱った文庫。当時、私は、南房秀久の『レクイエムは君の一』で始まる「ハードデイズナイツ」シリーズや、田代裕彦の『平賀骸惚此中ニ有リ』シリーズなどに注目していた。桜庭一樹の初期の代表作に挙げられる『砂糖菓子の弾丸は撃ちぬけない』もこの文庫からの出版だった。現在のようなライト系のブームが起こる前の時期だったので、世間の注目度は低かったような気がする。姉妹文庫として「富士見ファンタジア文庫」があり、こちらの方が発行点数も多かったような記憶がある。